



## 宅配ボックス設置のススメ ～経費計上で節税効果も～

今回は、宅配ボックスの設置についてご紹介させていただきます。

宅配ボックスは、不在時の荷物が受け取れるシステムです。受取人が不在であっても宅配ボックスを使用することで、24時間いつでも簡単に荷物を受け取ることができます。賃貸の欲しい設備上位にランクインするなど社会的注目を集める設備です。



### 宅配ボックス設置をめぐる状況

1つ目は社会的背景です。国土交通省によると、ネット通販の拡大に伴い、宅配便数量はここ5年で約5億個増えました。トラックドライバー不足が進む一方、不在再配達件数が増え、再配達に要する時間はなんと年間1.8億時間。これはドライバー9万人の件数に相当するそうです。昨今の報道もあり、再配達の効率化は国を上げて取り組む社会問題と言えます。国も宅配ボックスの設置を推進しています。

2つ目はリーシング(入居者獲得)とテナントリテンション(入居者維持)への効果です。例年各社が発表する人気設備ランキングでも宅配ボックスはトップ10の常連です。

チャイムからモニター付きインターホンへ、鍵なし集合ポストから鍵付きへ変化したように、今や宅配ボックスはあって当たり前の設備と言えます。宅配ボックスを設置し、現代の入居者のニーズに応えることで、入居者からの人気を保ちたいものです。

3つ目は節税です。物件の規模にもよりますが、小規模な宅配ボックスやゴミストッカー、集合ポストの交換はそれぞれ30万円以内で設置できることが多いと言われます。青色申告しているオーナー様の場合、「少額減価償却資産の特例」により、30万円までであれば、これらの工事をそれぞれ一括して経費計上できます。

参考:2017年3月15日 週刊住宅新聞記事



マンション・アパート・テナント



最近はやマト運輸の宅配総量抑制や4月から始まる宅配ボックス補助金制度の報道もあります。宅配ボックスは後付けが十分可能ですので、ぜひ一度、ご検討下さい。

お問合せ先 TEL: 0800-919-3215 担当:竹村